後郎どうなった あの一般質問の行方は

街路灯の未設置地区解消について

児童生徒の通学路で、街路灯の必要 箇所がたくさんある。暗い夜道の不審 者対策、危険防止など防犯対策上設置 が必要と思うがどうか。

平成16年3月定例会 坂元 正春議員質問

阿野 二郎議員質問

設けられないか。

町長答弁

検討する

防犯対策上設置しなければならない集落外の箇所については、耕地課で計画している中山間地域総合整備事業、農村振興総合整備事業で検討していく。 町長

教育長答弁

「地産地消 給食の日」設定について

大崎町産の食材を使った「大崎町地

産地消給食の日」というのを月に1回

平成17年6月定例会

検討していきたい

栄養教諭、給食センター職員を集め ながら、そのような日の設定が出来ないか前向きに検討していきたい。

教育長

どうなった

国の財政事情により、総合整備事業の採択要件の見直しが行われ、施行可能な事業工種が減少したため、街路灯設置は総合整備事業の採択要件を満たさないものとして取り扱われた。その結果、計画の中に盛り込むことが出来なかった。

※過去の定例会での一般質問の中から一部を ピックアップして、その後、どのように町政 に反映されたかを検証します。 どうなった

米,うなぎの蒲焼,菜の花エコプロジェクトの菜種油をはじめ、ナス,サトイモ,葉ねぎなど季節の農産物、煮干やチリメンなどの海産物を使用している。毎日の給食で20種類以上の食材を使うため、すべてを大崎産で賄うことは難しく「地産地消給食の日」を設けることはできないが、今後も安全・安心な給食の提供のため地元食材を積極的に活用していきたい。

教育長